

3. 最新の治療法

C型肝炎ウイルスに対する治療薬として、最近ではほとんどの患者さんに対して「**直接作用型 抗ウイルス薬**(略して **DAA**)」が使用されています。数年前までは、注射薬のインターフェロンが主流でした。しかし2014年に初めての **DAA** が発売されると、その効果の高さや副作用の少なさ、飲み薬であるといった利便性の高さなどから、あっという間に **DAA** が標準となりました。

この **DAA**、当初は薬価の高さばかり注目されることが多かったのですが、実はかなりの優れもの。適応のある患者さんに使用すれば100%に近い成功率でウイルスを消失させることが可能であり、これまでの治療を劇的に変えました。現在では複数の **DAA** が発売されていますが、治療対象となるウイルスの種類や治療期間、副作用の種類が異なり、各薬剤の特徴に基づいて使い分けがされるようになってきました。

特に最近注目されているのが、血液透析患者さんのC型肝炎治療です。過去にはインターフェロン治療を副作用に困りながら実施していましたが、一部の **DAA** が血液透析中の方でも安全に使用できることが分かり、高い治療効果が確認されています。(図2)

